

令和 8 年度当初予算(案)

予算(案)の概要

福井県勝山市



令和8年度一般会計当初予算（案）

143.5億円【前年度比（△）17億5千万円減（△）10.9%減】

北陸新幹線の延伸並びに中部縦貫自動車道の整備促進により、県外から勝山市を訪れる観光客は年々増加の一途を辿っています。さらに、予定されている中部縦貫自動車道の全線開通により、新たな観光需要の拡大も期待され、勝山市を取り巻く環境は、変化と成長の局面を迎えています。特に県立恐竜博物館は入館者数が着実に増加し、令和7年度は過去最高となる130万人を見込んでいます。

加えて今春には福井県立大学恐竜学部勝山キャンパスが開設され、多くの学生が勝山市内に居住することが見込まれ、長尾山総合公園を中心に恐竜を核とした学術と観光が融合した新たな拠点が形成されつつあります。

また、御開帳を終えた白山平泉寺や、外国人や若者を中心に注目を集めている越前大仏、今春から「JAM福井勝山マウンテンリゾート」としてリブランドし、四季を通じた滞在型観光への転換が本格化するスキージャンプ勝山など幅広い魅力を持つ勝山市の観光資源を訪れる観光客が増えています。

一方で、こうした観光客の増加に対し、宿泊施設の不足が勝山市の大きな課題となっています。この課題を克服するため、星野リゾートの誘致に続き、道の駅隣接地において、新たに宿泊事業者の誘致を見込んでいます。引き続き、民間活力を最大限に活用した宿泊施設の整備を加速していきます。

子育て関連では、これまで取り組んできた、応援金115、保育料完全無償化、子ども医療費窓口完全無料化及び児童センター利用料無料化などに加え、新年度当初予算では、小学校・中学校給食の完全無償化並びに保育園（認定こども園含む）給食の実質無償化を実施、夢に向かって挑戦する子どもが安心して大学等の学業に専念できるよう給付型奨学金「115奨学金」を創設し、令和9年度からの給付に向け募集を開始します。また、勝山市の英語教育の集大成として、勝山高校が実施する英語圏への海外研修旅行費用に対し助成を行います。

防災減災関連では、昨年度に引き続き防災行政無線の更新を行い、消防団関係者、区内に土砂災害警戒区域がある区長宅及び土砂災害警戒区域内等の無線が聞こえ難いご家庭のうち希望するお宅に戸別受信機の設置（無償貸与）を開始します。災害発生時に避難所となる小学校体育館に空調設備を計画的に設置、これまで整備した防災備品等を活用し、地域おこし協力隊をはじめ民間と協力しジオアリーナで防災キャンプを実施します。また、昨年クマ大量出没の教訓を活かし、市民の安全・安心な生活を守ることを最優先とした被害防止対策を総合的に強化します。

公共施設の再編関連では、令和9年4月の勝山中学校開校に向け、校舎建設工事を確実に進め、備品整備、スクールバス購入などのほか、隣接する長山公園の環境整備を実施、現在の3中学校用地について買収（勝山市土地開発公社）を進めます。また、勝山ニューホテルの民間譲渡に続き、温泉センター「水芭蕉」を民間事業者へ譲渡し、民間温浴施設としての再スタートを支援します。

このほか、現在、大相撲で大関として活躍している安青錦関が所属している安治川部屋合宿誘致、かつやま恐竜スクールで芽生えた恐竜への関心をさらに深め、全国の恐竜好きの中高生が集い共に学ぶ場として「恐竜ジュニアアカデミーin勝山」を開催し、全国に向けて「恐竜のまち勝山」を発信します。

このような考え方の下、第6次勝山市総合計画に掲げた政策目標の2つの「創る」（地域の未来を創る、まちの楽しさを創る）、4つの「守る」（子育て・教育、福祉・健康、産業・経済、防災減災・生活環境）の6つの柱に沿った、まちづくりを推進します。

2 つの「創る」

地域の未来を創る・まちの楽しさを創る

- ・クラウドファンディング型ふるさと納税で集まった寄附金を財源として、かつやま子どもの村小・中学校が行う学校用備品整備を支援する。【事業費480万円】
- ・子どもたちが英会話に親しむ機会を提供するため、現在2名配置している国際交流員(CIR)を1名増員し、児童センター等で無料の英会話塾を開催する。【事業費379万円】
- ・村岡まちづくり会館の図書室を改修し、世代・属性を超えて気軽に立ち寄れる日常的な出会いの場、交流の場(サロン)を設ける。【事業費90万円】
- ・鹿谷まちづくり会館の大規模改修工事に向けて実施設計を行う。【事業費198万円】
- ・勝山左義長の中で、組立を行っている上郡区の櫓の建築等の記録保存調査を行い、勝山左義長の歴史的魅力の向上に繋げる。【事業費76万円】

- ・全国の恐竜好きの中高生が集い共に学べる場として「恐竜ジュニアアカデミーin勝山」を開催し、将来の専門的な学びへとつながる育成の流れを創出するとともに、全国に向けて”恐竜のまち勝山”を発信する。また、恐竜研究で著名な大学教授を招き、恐竜に関する講演会を開催する。【事業費1,181万円】
- ・市指定文化財である開善寺の小笠原家累代廟所の記録保存調査を行い、当時の小笠原家の政治的・文化的な位置づけを考える基礎資料とする。【事業費295万円】
- ・旧木下家住宅の茅葺屋根(主屋西側)の差し茅修繕工事を実施する。また、旧木下家住宅の歴史や概要をまとめた説明看板を設置する。【事業費1,186万円】
- ・邦楽演奏家を招き中学生を対象とした地域交流プログラムやコンサートを開催する。また、こどもに人気のあるアーティスト(MayJ.他)によるコンサートを開催する。【事業費127万円】

4 つの「守る」

子育て・教育を守る

- ・結婚相談を専門としている民間の婚活アドバイザーによる個別相談や婚活イベント等と連携した伴走型のサポートを実施する。また、仕事や地域を通じた自然な出会いの場を提供する異業種交流会の開催、スキルアップ講座の継続的な開催及び「ふく恋マッチングシステム」の利用登録料の助成などを行い、結婚支援体制を強化する。【事業費1,245万円】
- ・子育て世帯の負担軽減を図るため、保育園給食の実質無償化(3歳以上の園児の副食費4,900円/月、主食費800円/月を上限)を実施する。【事業費1,825万円】
- ・市外の方または市外の養成校を卒業し、市内の保育園及び認定こども園に常勤の保育士として就職される方に、奨励金30万円を交付する。【事業費30万円】
- ・夢に向かって挑戦する子どもたちが安心して大学等の学業に専念できるよう、給付型奨学金「115奨学金」を創設し、令和9年度からの給付に向け募集を開始する。【令和9年度から給付】
- ・子どもたちの英語力向上や異文化理解の増進に向けた取り組みの集大成として、勝山高校入学後も生徒がさらに語学力やコミュニケーション能力に磨きをかけ、より多くの生徒が海外研修を経験できるよう、勝山高校が実施する英語を公用語とする国への海外研修旅行費用に対し助成する。【事業費350万円】
- ・学校生活の中で子どもたちが英語に触れ、親しむ機会を増やすため、現在2名配置しているALTを1名増員し、さらなる英語力の強化を図る。【事業費384万円】

- ・小・中学校スキー教室(遠足)を通して、地域の自然や文化に対する理解を深め、地元への愛着心を醸成するため、リフト券等の購入費に対し助成を行い、雪国ならではの教育体験を推進する。【事業費225万円】
- ・小学校の学校給食について、国のいわゆる給食無償化の対象とならない月5,200円を超える保護者負担部分についても市単独で無償化、中学校の学校給食についても市単独で無償化を行い、小中学校給食の完全無償化を実現する。【事業費1億3,030万円】
- ・災害時の避難所機能の強化、児童の熱中症防止及び社会体育等での快適な環境を整備するため、成器南小学校及び荒土小学校体育館に空調設備を設置する。【事業費1億2,783万円】
- ・勝山中学校の開校に向け、備品等の整備を行う。【事業費1億237万円】
- ・勝山中学校のスクールバス運行に向け、運行事業者の決定及びスクールバス12台の購入を行う。【事業費1億8,435万円、債務負担行為2億2,434万円(令和11年度まで)】
- ・勝山中学校の自校式完全給食の開始に向け、給食調理事業者の決定を行う。【債務負担行為1億1,352万円(令和13年度まで)】
- ・少子化や教員の負担増加等により、従来の体制での学校部活動の運営が難しくなっている現状を踏まえ、休日等の部活動を地域の活動として実施できる環境を整える。【事業費1,653万円】
- ・市立図書館の油圧式エレベーターをロープ式エレベーターに更新する。【事業費4,081万円】

福祉・健康を守る

- ・高齢、障がい、子ども、生活困窮など、各制度で分断されていた支援を一体的に提供する仕組みを整える。あわせて、多機関協働のもと、訪問による相談支援やつながりづくりを目的とした参加支援を通じ、課題を抱える方を孤立させることなく、地域全体で支える切れ目のない包括的な支援体制を構築し、すこやかな施設内に分散している社会福祉協議会を含むすべての受付窓口を集約し、相談体制の強化を図る。【事業費1億4,520万円】
- ・手話奉仕員養成講座の入門課程・基礎課程を修了した方を対象に、新たにフォローアップ課程を設けスキルアップにつなげる。【事業費41万円】
- ・生まれてくる子のRSウイルス感染症の感染や重症化を防ぐため、妊婦の方を対象にRSウイルスワクチンの定期予防接種を実施する。【事業費285万円】
- ・骨髄移植後等の医療行為により、接種済みの定期予防接種の効果が低下又は消失した20歳未満の方を対象に、定期予防接種の再接種費用に対し助成する。【事業費23万円】
- ・包括連携協定を締結している福井ユナイテッドFCの選手を招き、全小中学校でサッカー教室を開催する。また、前年度に引き続き、勝山市ホームタウンデーを開催する。【事業費64万円】
- ・スポーツへの夢や憧れを抱く子どもたちにプロスポーツを身近に感じてもらうため、福井ブローウインズのホームゲームに市内の親子115名を無料招待する。【事業費69万円】
- ・大関として活躍している安青錦関が所属する安治川部屋の合宿を市内に誘致し、市民との交流イベントを通じて、あらゆる世代をターゲットにした相撲文化の振興を図る。【事業費163万円】
- ・バドミントンのオリンピック出場選手が所属する実業団チームを招き、トップアスリートによるバドミントクリニックを開催する。【事業費227万円】

産業・経済を守る

- ・かつやま青果市場へ農林産物等を出荷する生産者を対象に、出荷販売コストの低減を図るため、出荷規模に応じた支援を実施する。【事業費134万円】
- ・中山間地域等直接支払制度において、将来に向けて農業生産活動が継続的に行われるための体制づくりを推進するため、多くの集落が参画できるよう傾斜地等の要件を一部緩和する。【事業費1億1,407万円】
- ・有害鳥獣捕獲の担い手を確保するため、新たに猟銃免許を取得する方に、猟銃の所持に必要となる初期経費(狩猟免許取得経費等)や猟銃購入経費を支援する。【事業費61万円】
- ・東山いこの森を運営する民間事業者が円滑に運営を開始できるよう、施設改修等を支援する。【事業費600万円】
- ・「勝山やまのサーモン」の年間を通じた安定的な販売と販路拡大を行うため実施する、サーモン加工処理施設の設備導入等を支援する。【事業費443万円】
- ・総務省が認定する地域力創造アドバイザーを招聘し、一般社団法人KICSとともに市内の地域資源を最大限に活用した魅力的な商品の開発を行う。【事業費589万円】
- ・勝山納涼花火大会のさらなる魅力アップに向け、オープニングを彩る特製仕掛け花火の打ち上げ費用等に助成する。【事業費100万円】
- ・温泉センター水芭蕉の民間事業者による安定的な運営を支援するため、耐用年数が超過している基幹設備等の改修費用を助成する。【事業費2,600万円】
- ・令和11年春の中部縦貫自動車道の県内全線開通に向け、中京圏からの新たな観光需要を呼び込むため、全線開通及び周遊観光をPRするイベントを開催する。【事業費500万円】
- ・勝山市が舞台となっているアニメ「日本三國」のテレビ放送に合わせ、ポスター等を作成し、ファンによる聖地巡礼、SNS投稿による勝山市の魅力発信に繋げる。【事業費45万円】

防災減災・生活環境を守る

- ・発電事業者が野津又川で行う再生可能エネルギー発電設備の整備費用を助成する。売電収入の一部は地域振興のため地区に還元される。【事業費4,000万円】
- ・令和9年4月からの市内全域でのフルデマンドバス運行に向け、運行事業者の決定、AI(人工知能)を活用した配車システムを導入及び新たに設置するバス停留所のサインを整備する。【事業費2,402万円、債務負担行為1億298万円(令和11年度まで)】
- ・令和9年度から5年を期間とする勝山市地域公共交通計画等を策定する。【事業費800万円】
- ・防災意識向上を目的として体験など楽しく学ぶことができる防災フェスタを共催する。また、災害時を想定し避難所生活を体験できる防災キャンプをジオアリーナで開催する。【事業費49万円】
- ・昨年度に引き続き防災行政無線の更新を行い、消防団関係者、区内に土砂災害警戒区域がある区長宅及び土砂災害警戒区域内等の無線が聞こえ難いご家庭のうち希望するお宅に戸別受信機の設置(無償貸与)を開始する。【事業費8,214万円】
- ・環境保全、安全確保及び獣害対策等を目的として、区や団体等が実施する空き地等の草刈活動を支援する。【事業費137万円】
- ・老朽化したロータリー除雪車を更新し、安定した除雪体制を確保する。【事業費7,300万円】
- ・普通河川西谷川(北郷町新町地係)の土砂災害対策工事(県施工)を実施するために必要となる砂防指定地の申請を行う。【事業費154万円】
- ・元緑線のリニューアル工事の完了にあわせ記念イベントを開催する。【事業費120万円】
- ・勝山中学校の開校を見据え、長山公園に至るスロープを新設し、老朽化した階段を改修する。また、現在の庭園空間を避難場所など、多目的に利用が可能な芝生広場に再整備する。【事業費1,296万円】
- ・国のネイチャーポジティブ公園事業を活用し、長尾山総合公園内に新たに広場及び駐車場整備等を行うため、測量・設計を実施する。また、第1期エリアの未買収地を取得する。【事業費5,880万円】
- ・中古住宅の市場流通促進、移住希望者への住宅情報提供及び地区主導の移住者対策の実施を目的として、空き家マッチングツアーを実施する。【事業費32万円】
- ・昭和25年以前に建築された空き家について、地域の交流施設を兼ねた地域活性化施設に改修する経費を助成する。【事業費1,500万円】
- ・一級河川大蓮寺川河川改修事業(立石線放水路整備計画)との整合性を図るため、下水道事業計画を変更する。【事業費3,000万円】

その他

- ・市議会議員のなり手不足の改善を図るため、勝山市特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、報酬月額を4万円増額する(改定は平成7年度以来31年ぶり)。【事業費1,064万円】
- ・大学に進学せず入庁した新採用職員のスキルアップや中堅職員等のリスクリングを目的として、職員が公務と両立しながら通信制大学等に入学し、受講する経費を支援する。【事業費36万円】
- ・情報セキュリティ対策の向上を図るため、インターネット閲覧システム、ファイル及びメール無害化システムを更新する。【事業費4,239万円】
- ・陸上自衛隊第10音楽隊コンサートを市民会館で開催する。【事業費45万円】
- ・市の公式ホームページ上に引越・結婚・離婚・出産・死亡時の手続をナビゲーションするシステムを福井県と共同で導入する。【事業費106万円】
- ・市民会館の舞台吊物設備更新工事及びトイレの改修に向けた実施設計を行う。【事業費1,550万円】
- ・公共施設照明設備のLED化工事を計画的に実施する(R8は猪野瀬こうみんかん、北郷まちづくり会館、すこやか、遅羽児童館、野向児童館、平泉寺小学校体育館)。【事業費6,708万円】

1. 一般会計 予算規模

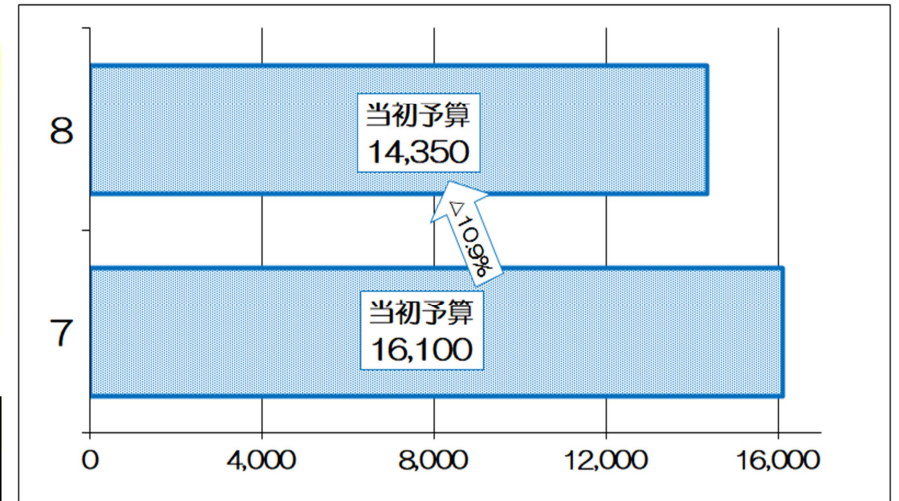
出生から進学までの切れ目ない 子育て・教育・子どもの夢応援プログラム

～ 日本トップクラスの ” 給付 と 完全無償化 ” のまち ～

令和8年度当初予算額は、勝山中学校校舎等建設関連工事が最終年を迎えるにあたり大幅な減額となったことに加え、ビュークリーンおくえつ基幹改良工事が終了したことにより、前年度比(Δ)10.9%の減額の143億5千万円となった。

この当初予算規模は、市制施行以来、3番目に大きい規模となる。(単位：千円)

	令和8年度	令和7年度	増減	増減率
当初予算	14,350,000	16,100,000	Δ 1,750,000	Δ 10.9%



2. 一般会計 歳入予算の概要

ア. 市税

個人市民税は、給与所得控除及び扶養親族等に係る所得要件の引上げなど、税制改正による減収の影響が一部であるものの、昨今の賃上げによる給与所得の増加などの影響から大幅な増額を見込んだ。法人市民税は、令和7年度決算見込みから推計し増額を見込んだ。

固定資産税のうち、土地は地価の下落傾向が続くと見込み減額、家屋は新築家屋等の増加により増額を見込み、償却資産についても微増とした。

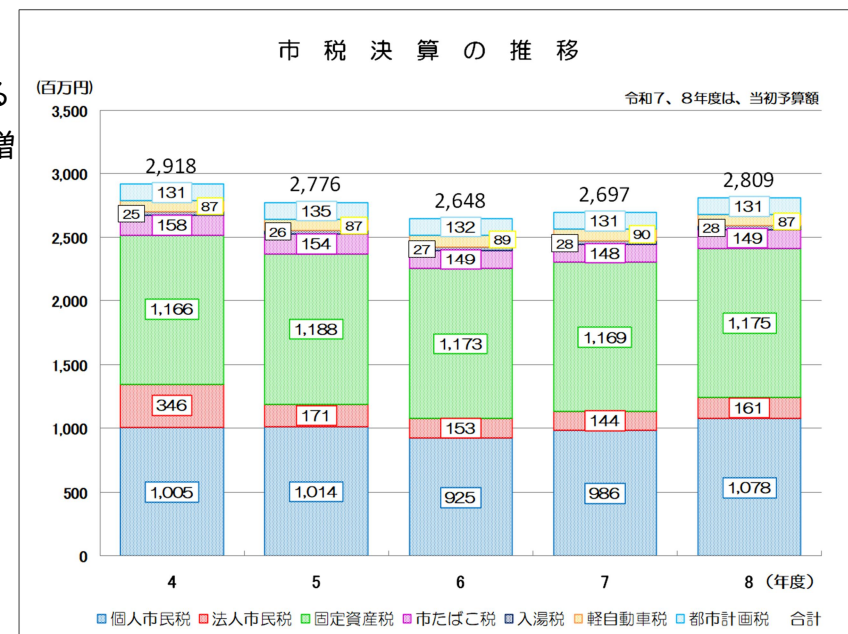
たばこ税は喫煙者の減少により売上本数の減少が今後も続くものの、加熱式たばこの増税により増額を見込んだ。

入湯税は入湯客数が前年度と同水準となるものとして同額を見込んだ。

軽自動車税は、車体課税の見直しにより車両購入時に賦課される環境性能割が令和8年3月末をもって廃止されることを踏まえ減額を見込んだ。

都市計画税は前年度と同水準を見込んだ。

市税全体では、前年度比1億1千2百万円増額の28億9百万円を見込んだ。

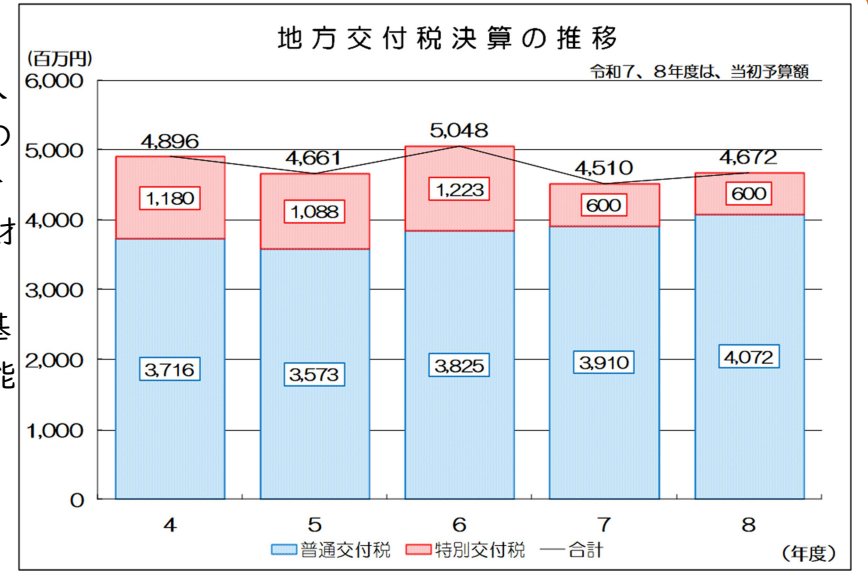


イ. 地方交付税

地方交付税のうち、普通交付税については、基準財政需要額の算定に用いられる国勢調査人口の置き換えにより、人口減少の影響が反映されるといった減額要因があるものの、物価高への対応や公共サービス等への価格転嫁など特別の財政需要が算定されるほか、地方公務員の給与改定に要する経費などについても増額算定されるものと見込んだ。また、地方交付税の代替財源として地方公共団体が過去に発行した臨時財政対策債（後年度の元利償還について国が全額を普通交付税措置）について、地方財政の健全化を図るため新たに「臨時財政対策債償還基金費」が創設されることにより増額を見込んだほか、令和4年度に過疎地域に指定され発行可能となった過疎対策事業債の元金償還など公債費について増額を見込んだ。これらの結果、普通交付税は前年度比1億6千2百万円増額の40億7千2百万円を見込んだ。

特別交付税は、前年度と同額の6億円を見込んだ。

地方交付税全体では、前年度比1億6千2百万円増額の46億7千2百万円を見込んだ。



ウ. 主な一般財源合計（市税+地方交付税+臨時財政対策債+地方譲与税等）

市税、地方交付税については、ア.イ.のとおり増額を見込んだ。

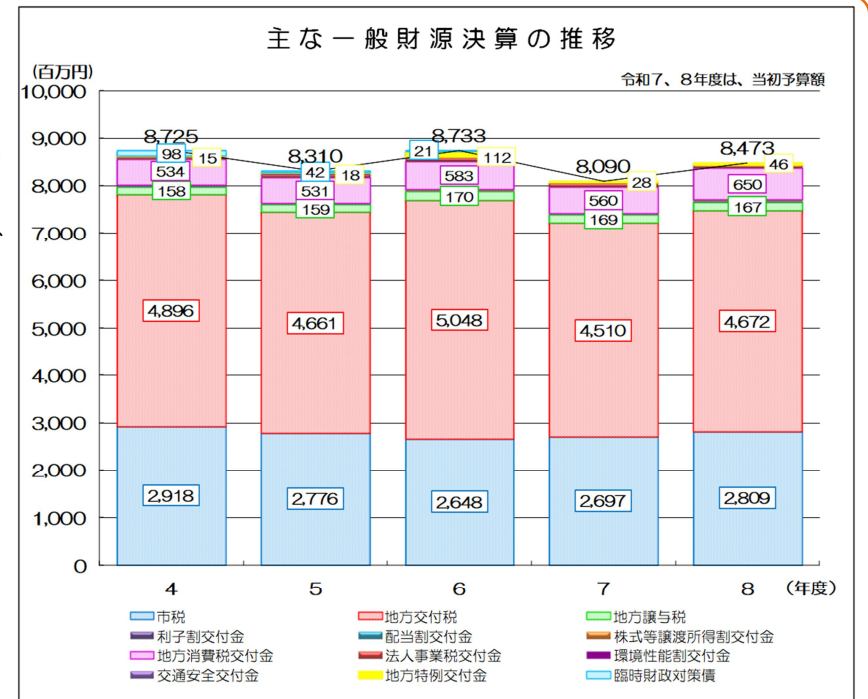
地方譲与税のうち地方揮発油譲与税については、いわゆるガソリン暫定税率の廃止を踏まえ地方揮発油税（国税）が減収となることから、譲与税の減額を見込んだ。

利子割交付金については、市場金利の上昇に伴い増額を見込んだ。また、配当割交付金及び株式等譲渡所得割交付金については、株価の上昇など活発な株式市場の動向を反映し増額を見込んだ。地方消費税交付金についても、燃料高騰等に伴う商品やサービスの値上げや、賃上げなどを背景に消費も堅調に推移するものとして増額を見込んだ。

普通自動車等の車両購入時に賦課される環境性能割については、車体課税の見直しにより令和8年3月末をもって廃止されることを踏まえ環境性能割交付金もほぼ皆減とした。

なお、車体課税の見直しやガソリン暫定税率の廃止に伴う地方税等の減収分については、国により全額補填されるものとして地方特例交付金の増額を見込んだ。

主な一般財源合計は、前年度比3億8千3百万円増額の84億7千3百万円を見込んだ。

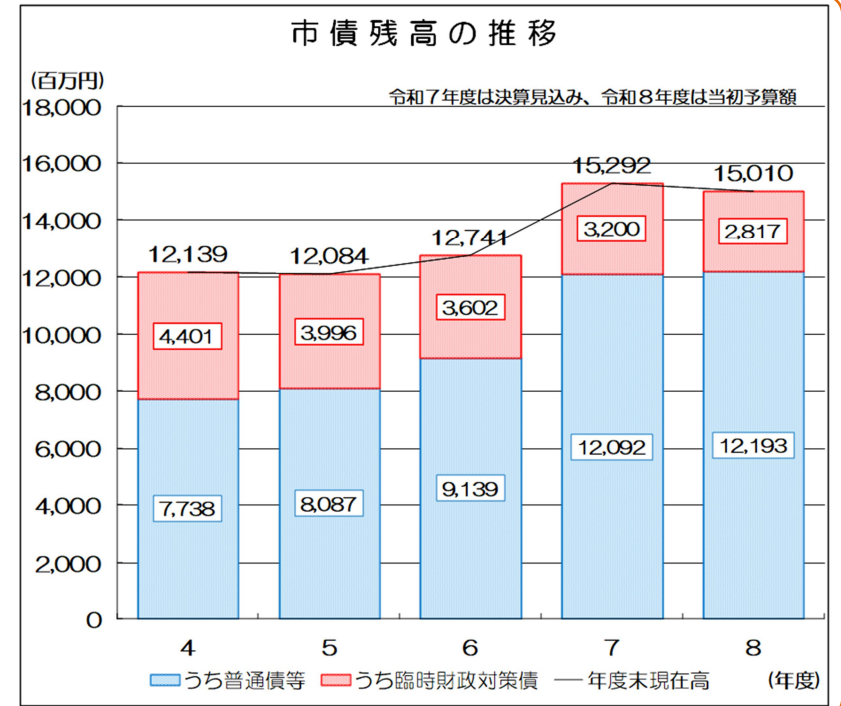


エ. 市 債

建設事業の財源として発行する令和8年度の普通債は9億22百万円を計上しており、前年度当初予算と比較して(△)16億3百万円の大幅な減額となった。令和6年度から3ヶ年の継続費で進めている勝山中学校校舎等建設関連で(△)11億8千3百万円の減額、ビュークリーンおくとえつ基幹的設備改良工事で(△)4億4千5百万円の減額となったことが主な減額要因である。

令和8年度に発行する主な事業は、勝山中学校校舎等建設工事、市内一円の市道舗装工事、防災行政無線の屋外拡声子局の設備更新、国庫補助金を財源に実施する橋梁補修工事や市道拡幅工事等、長尾山総合公園ネイチャーポジティブ公園事業、災害発生時に避難所となる小学校体育館の空調設備設置工事、福祉健康センターすこやかなの照明LED化工事、勝山南部中学校及び勝山北部中学校プール解体工事などとなっている。

令和8年度末の市債残高は、発行額に対し元金償還が多いことから、前年度末から(△)2億8千2百万円減少し、150億1千万円となる見込みである。

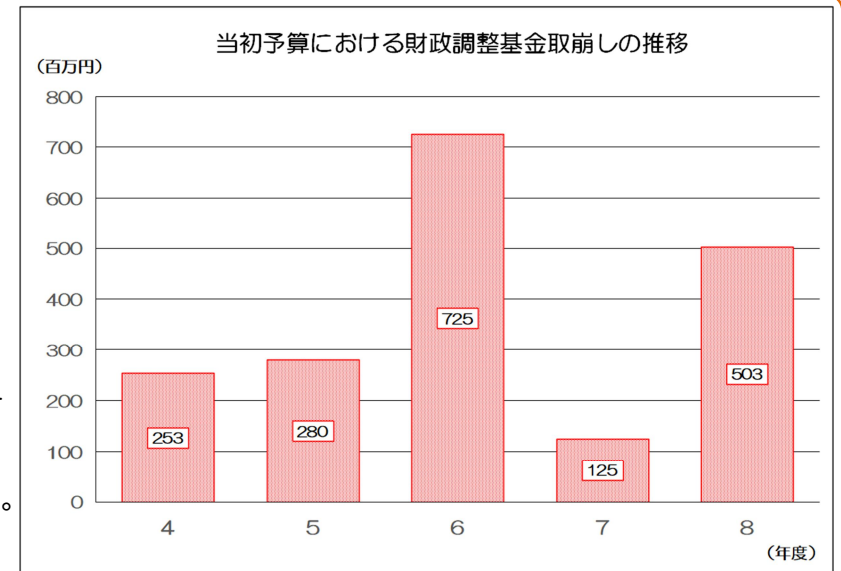


オ. 財政調整基金繰入金

令和8年度は、市税及び地方交付税のほか、国・県税を原資として交付される各種譲与税及び交付金などの主な一般財源の総額について、前年度から3億8千3百万円の増額となると見込んでいる。

一方、歳出面では、令和9年4月の勝山中学校開校に向け備品等の整備やスクールバスの購入、過疎対策事業債をはじめとした元金償還や金利上昇に伴う利子償還の増額、職員人件費をはじめとした人件費の増額、インターネット無害化システムの更新、市単独で実施する保育園及び中学校給食の完全無償化、小学校体育館に設置する空調設備設置などに多くの一般財源が必要となった。

この結果、財政調整基金繰入金は前年度と比較し3億7千8百万円増額の5億3百万円となった。
[令和8年度末の財政調整基金残高は、19億4千5百万円の見込み]



3. 一般会計 歳出予算の概要（性質別）

カ. 義務的経費

人件費は、令和7年人事院勧告に基づき給料、期末手当及び勤勉手当が増額改定となった影響により、会計年度任用職員を含む職員給与費は増額となった。共済組合負担金の負担率上昇の影響を受け共済費についても増額となった。また、特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、令和8年4月より議員報酬を改定し報酬月額を4万円引き上げる。

人件費全体では、前年度比1億2千4百万円増額の25億9千百万円となった。

※増額分のうち5千万円は普通建設事業費の減額に伴う影響

職員数は、一般会計職員212人、全会計239人となり、前年度と比べ一般会計は1人減員、全会計では2人減員となる。再任用職員は一般会計で6人、全会計では8人となる。

会計年度任用職員数は、一般会計で143人、全会計で146人が配置される。

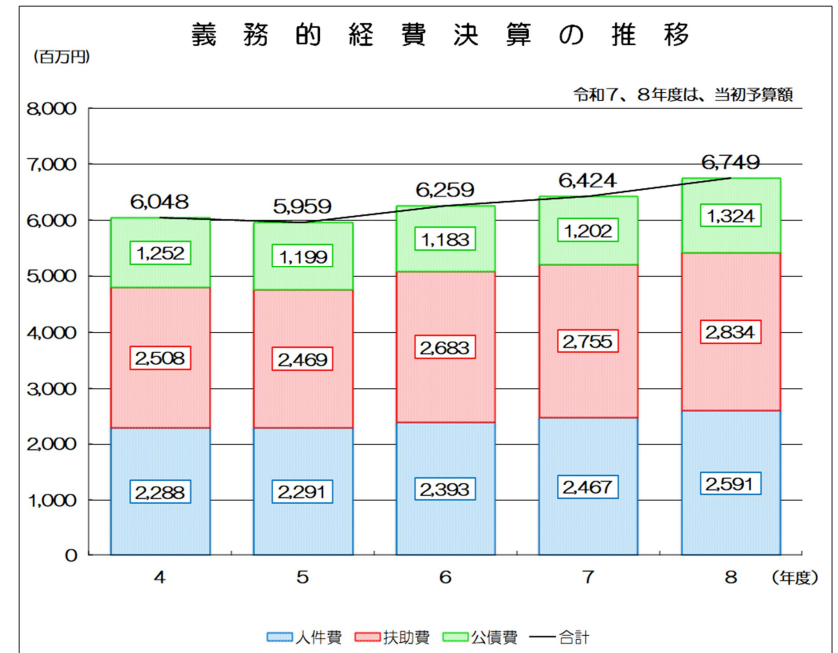
（※病休・産休代替、選挙事務などの短期雇用者の場合は、雇用時間数/1,827hでカウント）

（※1,827hは、通常雇用の場合の年間総雇用時間）

扶助費は、保育士の処遇改善等を図るために実施された公定価格の増額改定や、令和8年度より新たに保育園（認定こども園を含む）給食に係る保護者負担を実質無償化（3歳以上の園児の副食費4,900円/月、主食費800円/月を上限）することにより、私立保育園運営委託料及び認定こども園給付費負担金等が増額となった。また、障害のある方が受ける障害者福祉サービスに係る給付費負担金が増額となった。このため、扶助費全体では、前年度比7千9百万円増額の28億3千4百万円となった。

公債費は、過疎対策事業債元金償還額の増額などにより元金償還が6千7百万円の増額となった。また、市場金利の上昇が影響し、新たに発行する市債借入利率が高くなるものと見込み、利子償還が5千5百万円の増額となった。このため、公債費全体では1億2千2百万円増額の13億2千4百万円となった。

義務的経費全体では、3億2千5百万円増額の67億4千9百万円となった。なお、歳出全体の構成比では、47.0%を占めている。



キ. 投資的経費（普通建設事業）

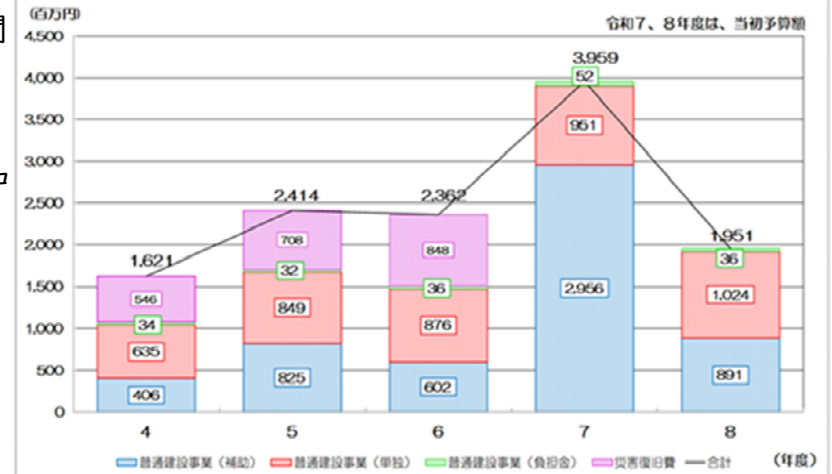
普通建設事業（補助）では、災害発生時に避難所となる小学校体育館（成器南小学校及び荒土小学校）への空調設備の設置（小学校校舎整備事業費）や、除雪ロータリー車の更新（除雪関係費）、中学校統合により開校に合わせ運行を開始するスクールバス12台のうち10台の購入（勝山中学校開校準備事業費）、生物多様性の確保の観点を取り入れ新たに事業を展開する長尾山総合公園ネイチャーポジティブ公園事業（公園（補助）事業費）などを実施する。一方、勝山中学校校舎等建設関連工事（中学校再編施設整備事業費）の大幅な減額が影響し、全体では、前年度比（△）20億6千5百万円減額の8億9千1百万円となった。

普通建設事業（単独）では、同じく勝山中学校校舎等建設関連工事（中学校再編施設整備事業費）、市役所庁舎の地下配電盤等地上化工事（庁舎維持管理費）、防災行政無線の親局更新及び県防災情報ネットワーク再整備に係る負担金（防災対策費）などが前年度から減額となった。一方、通学距離が3km未満エリアを運行する補助対象とならないスクールバス2台に加え、前述のスクールバス10台の購入において補助基準額を上回る単独事業費が発生していること（勝山中学校開校準備事業費）や、自治体情報システムのセキュリティ対策として実施するインターネット無害化システムの更新（地域イントラネット推進事業費）、勝山南部中学校及び勝山北部中学校プール解体工事（中学校施設営繕費）、福祉健康センターすこやかなの照明LED化工事（福祉健康センター管理運営費）、発電事業者による野津又川での小水力発電設備整備を支援する再エネ活用地域振興プロジェクト事業（ゼロカーボンシティ推進事業費）などの実施により、全体では、前年度比7千3百万円増額の10億2千4百万円となった。

県営事業負担金は、中山間地域農業農村総合整備事業による水路等改修工事や畝見川及び滝波川の護岸工事などを実施する。

投資的経費全体では、前年度比（△）20億8百万円減額の19億5千百万円となった。

投資的経費決算の推移



● 主な事業・・・事業費30,000千円以上のもの

事業名	事業費(千円)	補助	市単
中学校再編施設整備事業費	424,934	補助	市単
勝山中学校開校準備事業費	191,923	補助	市単
小学校校舎整備事業費	140,341	補助	市単
道路（補助）事業費	104,315	補助	市単
公園（補助）事業費	100,800	補助	市単
道路（単独）事業費	93,157	市単	
防災対策費	82,135	市単	
除雪関係費	73,000	補助	
住宅（補助）事業費	55,409	補助	
河川水路（単独）事業費	45,980	市単	
地域イントラネット推進事業費	43,466	市単	
福祉健康センター管理運営費	42,870	市単	
中学校施設営繕費	41,250	市単	
図書館管理運営費	40,802	市単	
ゼロカーボンシティ推進事業費	43,630	補助	市単
農業機械・施設整備支援事業費	32,275	市単	

※事業費支弁人件費含む

ク. その他の経費

●物件費全体では、前年度比1億3千9百万円増額の17億7千8百万円となった。

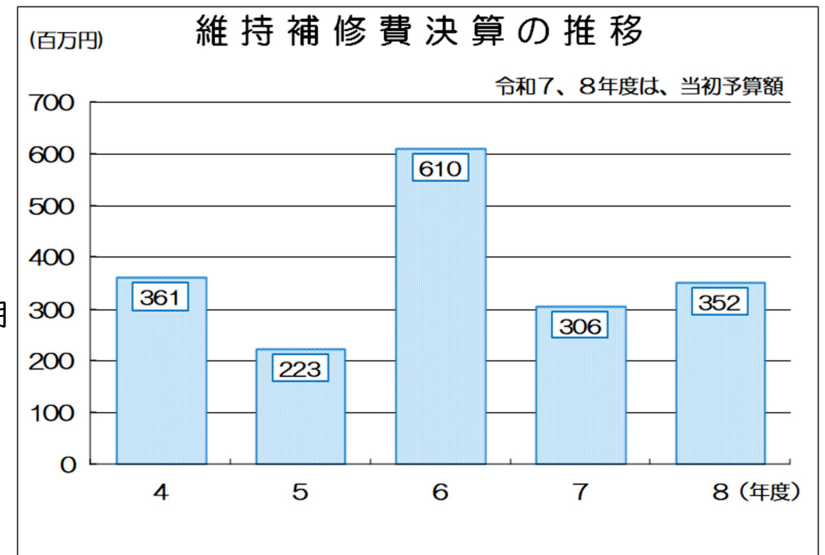
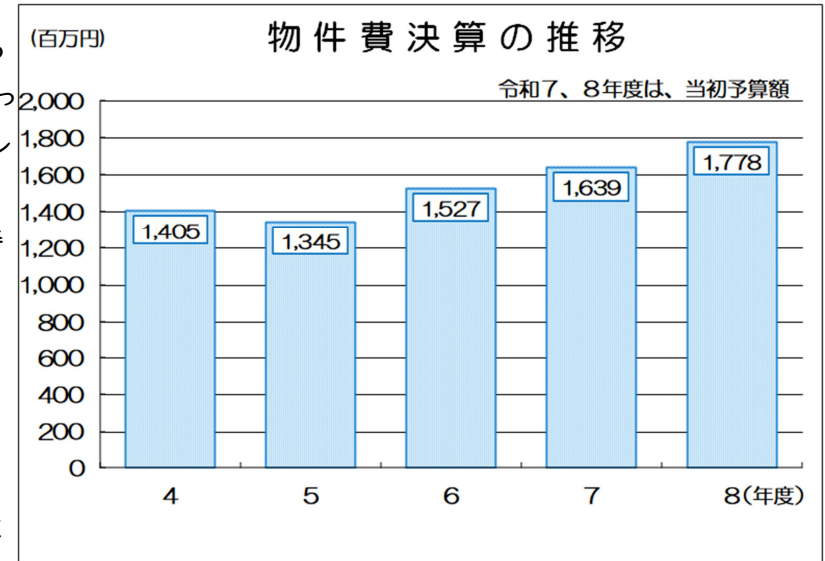
・委託料…令和7年度より、ふるさと納税の中間管理業務を一般社団法人 KICS に委託しているふるさと納税額の令和8年度の目標金額を3億円としたことにより委託料が増額となった。また、妊娠されている方に対するRS ウイルスワクチンの定期予防接種化、インフルエンザ予防接種に関し、75歳以上の高齢者が選択できる高用量ワクチンへの対応、マイナンバーカードの新規発行、更新業務及び電子証明書関連業務の郵便局への委託、全国の恐竜好きの中高生が集い共に学ぶ「恐竜ジュニアアカデミーin 勝山」の開催、令和9年4月から運行予定のフルデマンドバスに係るデマンド配車システムの導入、大相撲で大関として活躍している安青錦関が所属する安治川部屋合宿誘致、バドミントンのオリンピック出場選手が所属する実業団チームを迎え実施するトップアスリートによるバドミントンクリニックの開催などが増額となった。なお、前年度に実施した自治体情報システムの標準化への対応経費が減額となったことにより、全体では前年度比(△)2千1百万円減額の9億6千9百万円となった。

・備品購入費…令和9年4月の勝山中学校開校に向け、普通教室や多目的室等に配置する各種備品の整備、令和9年4月からの市内全域でのフルデマンドバス運行開始に向け増設するバス停のサイン整備などにより、全体では、前年度比6千5百万円増額の1億2千7百万円となった。

・その他…自治体情報システムの標準化に伴いガバメントクラウドへの接続に係る共同回線利用料やデジタル庁に対する回線利用料の通年ベース化等により増額となった。

●維持補修費全体では、前年度比4千6百万円増額の3億5千2百万円となった。

市道の除雪委託料は、労務単価等の上昇を受け当初予算額を2億円から2億4千万円に増額し、速やかに委託業者に支払える体制を整える。



ク. その他の経費のつづき

●補助費等全体では、前年度比(△)3億2千9百万円減額の19億8千9百万円となった。

小学校の学校給食について、国の給食費負担軽減交付金(いわゆる給食無償化)の対象とならない月5,200円を超える保護者負担部分についても市単独で無償化、中学校の学校給食についても市単独で無償化を行い、小中学校給食の完全無償化を実現する。

また、中山間地域等直接支払制度について、将来に向けて農業生産活動が継続的に行われるための体制づくりを推進するため、多くの集落が参画できるよう緩傾斜地等の要件を一部緩和する。

そのほか、今春に福井県立大学恐竜学部勝山キャンパスが開設され、多くの学生が勝山市内に居住することが見込まれるため、家賃助成や学び応援金をはじめとした学生生活応援事業補助金を増額、令和7年度に実施したクラウドファンディング型ふるさと納税で集まった寄附金を財源として、かつやま子どもの村小・中学校が行う学校用備品整備を支援、勝山市の英語教育の集大成として、勝山高校が実施する英語圏への海外研修旅行費用に対し支援を行う。

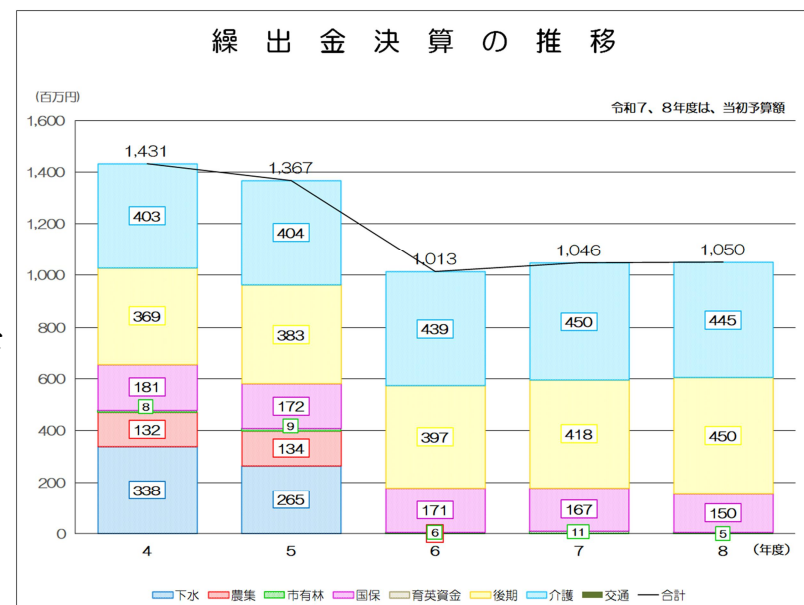
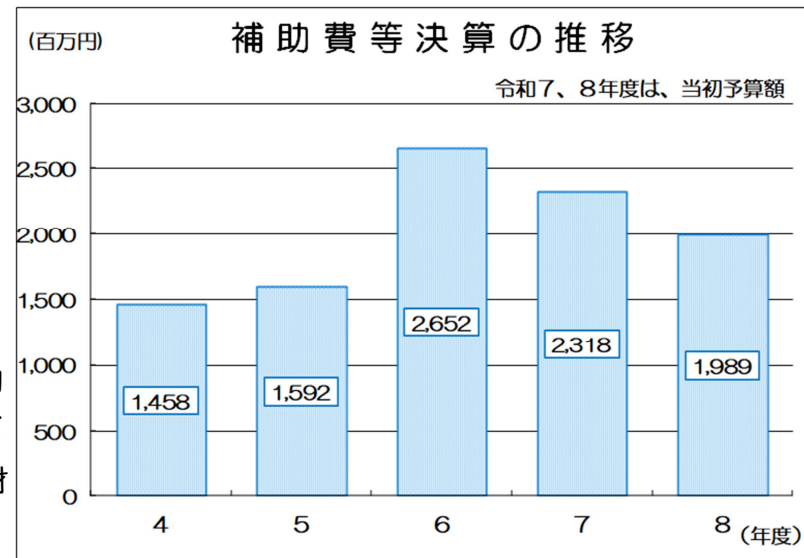
●繰出金全体では、前年度比4百万円増額の10億5千万円となった。

・介護保険特別会計は、一般介護予防や地域包括支援センター業務をはじめとした地域支援事業費が減額となったことから、前年度比5百万円減額の4億4千5百万円となった。

・後期高齢者医療特別会計は、令和8年度から保険料率が増額改定されることに伴い、所得の低い方を対象とした保険料軽減措置に係る繰出金が増額となり、前年度比1千4百万円増額の1億1千3百万円となった。

・後期高齢者医療広域連合負担金は、被保険者が増えていることから、医療費負担額が増額となり、前年度比1千8百万円増額の3億3千7百万円となった。

・国民健康保険特別会計は、事務費繰出及び保険基盤安定繰出が減額となった影響から、前年度比(△)1千7百万円減額の1億5千万円となった。



4. 地方消費税交付金増収分の使途

○ 勝山市においての引き上げ分の地方消費税交付金額

令和8年度地方消費税交付金予算額・・・6億5千万円

内、引き上げ分(12/22 ※1相当額)・・・3億5千5百万円

消費税の引き上げ(5%→10%)による地方消費税交付金の増収分については、今後も増加が見込まれる社会保障4経費(制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための経費)に要する経費の一般財源の額の一部として充当。

※1

引き上げ前消費税 5%(うち、地方消費税1.0%)

引き上げ後消費税 8%(うち、地方消費税1.7%)H26.4~

消費税10%(うち、地方消費税2.2%)R1.10~

○ 充当先事業(性質:繰出金、扶助費)

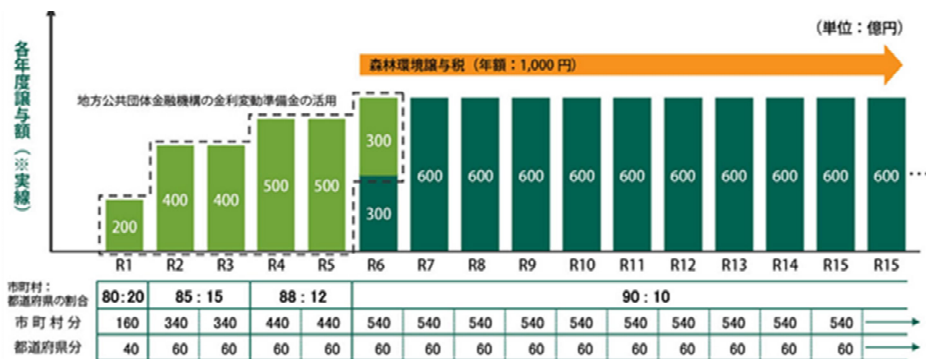
経費区分	款	項	目	事業	事業費	特定財源	一般財源	
医療	民生費	社会福祉費	後期高齢者医療費	後期高齢者医療広域連合負担金	337,205	0	337,205	
	民生費	社会福祉費	後期高齢者医療費	後期高齢者医療特別会計繰出金	112,681	68,218	44,463	
	衛生費	社会福祉費	保健衛生総務費	国民健康保険特別会計繰出金	150,179	60,947	89,232	
介護 他	総務費	総務管理費	総務諸費	防犯対策費	400	0	400	
	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	生活困窮者自立支援事業費	90	67	23	
	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	社会福祉総務諸経費	3	0	3	
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	住まい環境整備支援事業費	2,000	1,000	1,000	
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険特別会計繰出金	444,769	7,827	436,942	
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	老人福祉施設入所措置費	10,858	1,586	9,272	
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	高齢者等の生活支援事業費	550	0	550	
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	低所得者利用者負担対策事業費	200	0	200	
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	福祉サービス事業費	850,405	637,087	213,318	
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	補装具支給事業費	4,075	3,037	1,038	
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	特別障害者手当等給付事業費	4,053	3,030	1,023	
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	重度障害児(者)医療費助成事業費	106,000	53,000	53,000	
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	障害者施策諸経費	828	0	828	
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	自立支援医療等事業費	10,736	8,052	2,684	
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	地域生活支援事業費	9,314	5,691	3,623	
	民生費	生活保護費	生活保護扶助費	生活保護扶助費	52,568	40,099	12,469	
	民生費	災害救助費	災害救助費	災害救助費	900	0	900	
	子育て	民生費	児童福祉費	児童措置費	児童手当給付費	382,245	345,426	36,819
		民生費	児童福祉費	児童措置費	児童扶養手当等給付費	50,030	16,676	33,354
		民生費	児童福祉費	母子父子福祉費	母子父子家庭医療費支給費	8,440	4,220	4,220
民生費		児童福祉費	母子父子福祉費	母子父子家庭等支援事業費	2,084	1,437	647	
民生費		児童福祉費	保育園費	子ども・子育て給付費	1,035,329	749,099	286,230	
民生費		児童福祉費	子育て支援費	子ども医療費支給費	80,570	29,679	50,891	
民生費		児童福祉費	子育て支援費	子育て生活応援事業費	1,000	820	180	
民生費		児童福祉費	子育て支援費	病児・病後児保育事業費	27,585	18,932	8,653	
民生費		児童福祉費	子育て支援費	養育医療等支援事業費	1,000	790	210	
民生費		児童福祉費	子育て支援費	妊婦等支援事業費	9,800	9,800	0	
民生費		児童福祉費	子育て支援費	115(いいこ)みらい応援事業費	153,540	0	153,540	
教育費		小学校費	教育振興費	小学校就学援助・奨励費	3,090	297	2,793	
教育費		中学校費	教育振興費	中学校就学援助・奨励費	5,573	826	4,747	
教育費		中学校費	教育振興費	中学校振興事業費	620	310	310	
合 計					3,858,720	2,067,953	1,790,767	

上記の充当事業に要する経費の一般財源 約17億9千1百万円の一部に充当

5. 森林環境譲与税の用途

○ 勝山市における森林環境譲与税額

令和元年度決算額 …… 9,891千円
 令和2年度決算額 …… 21,020千円
 令和3年度決算額 …… 21,039千円
 令和4年度決算額 …… 26,646千円
 令和5年度決算額 …… 26,646千円
 令和6年度決算額 …… 36,351千円
 令和7年度決算見込み額 …… 37,050千円
 令和8年度以降見込み額 …… 36,056千円



○ 充当先事業

(単位：千円)

款	項	目	事業	事業費	特定財源	一般財源
農林水産費	林業費	林業振興費	鳥獣害対策事業費	11,646	3,818	7,828
農林水産費	林業費	林業振興費	森林経営管理事業費	3,000	0	3,000
農林水産費	林業費	林業振興費	森林整備地域活動支援事業費	4,140	3,105	1,035
農林水産費	林業費	林業振興費	林業振興諸経費	28,093	3,140	24,953
農林水産費	林業費	林道費	林道(県単)事業費	24,351	24,020	331
農林水産費	林業費	林道費	林道(単独)事業費	587	0	587
農林水産費	林業費	林道施設費	森林公園維持管理費	358	0	358
農林水産費	林業費	林道維持費	林道維持管理費	6,150	0	6,150
合 計				78,325	34,083	44,242

上記の充当事業に要する経費の一般財源 約4千4百万円の一部に充当

6. 当初予算の概要 資料編

会計別予算規模

会計別予算規模

区 分	令和8年度 (千円)	令和7年度 (千円)	比 較 (千円)	増減比率 (%)
1 一 般 会 計	14,350,000	16,100,000	△ 1,750,000	△ 10.9
2 特 別 会 計	5,568,004	5,674,612	△ 106,608	△ 1.9
(1) 育 英 資 金 会 計	21,423	20,576	847	4.1
(2) 国 民 健 康 保 険 会 計	2,028,798	2,199,376	△ 170,578	△ 7.8
(3) 後 期 高 齢 者 医 療 会 計	536,155	430,559	105,596	24.5
(4) 介 護 保 険 会 計 保 険 事 業 勘 定	2,894,193	2,949,444	△ 55,251	△ 1.9
介 護 保 険 会 計 介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	11,516	10,488	1,028	9.8
(5) 市 有 林 造 成 事 業 会 計	75,919	64,169	11,750	18.3
3 企 業 会 計	3,346,617	3,035,838	310,779	10.2
(1) 水 道 事 業 会 計	1,010,305	877,279	133,026	15.2
(2) 下 水 道 事 業 会 計	2,336,312	2,158,559	177,753	8.2
合 計	23,264,621	24,810,450	△ 1,545,829	△ 6.2

一般会計歳入予算総括表

一般会計歳入予算総括表

区 分	令和8年度		令和7年度		比較 (千円)	増減比率 (%)
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)		
1 款 市 税	2,808,644	19.6	2,696,893	16.8	111,751	4.1
2 款 地 方 譲 与 税	167,056	1.2	169,050	1.1	△ 1,994	△ 1.2
3 款 利 子 割 交 付 金	4,000	0.0	1,000	0.0	3,000	300.0
4 款 配 当 割 交 付 金	24,000	0.2	16,000	0.1	8,000	50.0
5 款 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	32,000	0.2	18,000	0.1	14,000	77.8
6 款 法 人 事 業 税 交 付 金	67,000	0.5	67,000	0.4	0	0.0
7 款 地 方 消 費 税 交 付 金	650,000	4.5	560,000	3.5	90,000	16.1
8 款 環 境 性 能 割 交 付 金	1	0.0	22,200	0.1	△ 22,199	△ 100.0
9 款 地 方 特 例 交 付 金	45,831	0.3	28,204	0.2	17,627	62.5
10 款 地 方 交 付 税	4,672,000	32.6	4,510,000	28.0	162,000	3.6
11 款 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,885	0.0	1,963	0.0	△ 78	△ 4.0
12 款 分 担 金 及 び 負 担 金	5,036	0.0	4,208	0.0	828	19.7
13 款 使 用 料 及 び 手 数 料	157,698	1.1	148,961	0.9	8,737	5.9
14 款 国 庫 支 出 金	1,995,226	13.9	3,230,117	20.0	△ 1,234,891	△ 38.2
15 款 県 支 出 金	1,373,494	9.6	1,233,389	7.7	140,105	11.4
16 款 財 産 収 入	36,535	0.2	12,511	0.1	24,024	192.0
17 款 寄 附 金	315,998	2.2	208,270	1.3	107,728	51.7
18 款 繰 入 金	586,677	4.1	186,212	1.1	400,465	215.1
19 款 繰 越 金	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
20 款 諸 収 入	474,919	3.3	451,522	2.8	23,397	5.2
21 款 市 債	922,000	6.4	2,524,500	15.7	△ 1,602,500	△ 63.5
合 計	14,350,000	100.0	16,100,000	100.0	△ 1,750,000	△ 10.9

一般会計歳出予算総括表

一般会計歳出予算総括表

区 分	令和8年度		令和7年度		比較 (千円)	増減比率 (%)
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)		
1款 議会費	154,100	1.1	154,247	1.0	△ 147	△ 0.1
2款 総務費	2,164,890	15.1	2,098,554	13.0	66,336	3.2
3款 民生費	4,445,669	31.0	4,221,748	26.2	223,921	5.3
4款 衛生費	963,738	6.7	1,399,369	8.7	△ 435,631	△ 31.1
5款 労働費	104,839	0.7	104,839	0.6	0	0.0
6款 農林水産業費	608,130	4.2	639,469	4.0	△ 31,339	△ 4.9
7款 商工費	441,742	3.1	470,056	2.9	△ 28,314	△ 6.0
8款 土木費	1,610,917	11.2	1,494,226	9.3	116,691	7.8
9款 消防費	372,102	2.6	396,895	2.5	△ 24,793	△ 6.2
10款 教育費	2,031,556	14.2	3,866,839	24.0	△ 1,835,283	△ 47.5
12款 公債費	1,402,317	9.8	1,203,758	7.5	198,559	16.5
14款 予備費	50,000	0.3	50,000	0.3	0	0.0
合 計	14,350,000	100.0	16,100,000	100.0	△ 1,750,000	△ 10.9

一般会計歳出予算総括表

一般会計歳出性質別内訳

区 分	令和8年度		令和7年度		比較 (千円)	増減比率
	予算額 (千円)	構成比	予算額 (千円)	構成比		
1 義務的経費	6,749,442	47.0%	6,424,068	39.9%	325,374	5.1%
(1) 人件費	2,590,660	18.1%	2,467,094	15.3%	123,566	5.0%
(2) 扶助費	2,834,276	19.7%	2,755,427	17.1%	78,849	2.9%
(3) 公債費	1,324,506	9.2%	1,201,547	7.5%	122,959	10.2%
2 投資的経費	1,950,611	13.6%	3,958,972	24.6%	△ 2,008,361	△50.7%
(1) 普通建設事業	1,950,611	13.6%	3,958,972	24.6%	△ 2,008,361	△50.7%
補助事業費	891,288	6.2%	2,955,834	18.3%	△ 2,064,546	△69.8%
単独事業費	1,024,001	7.1%	951,088	5.9%	72,913	7.7%
県営事業負担金	35,322	0.3%	52,050	0.4%	△ 16,728	△32.1%
(2) 災害復旧費	-	-	-	-	-	-
3 その他の経費	5,649,947	39.4%	5,716,960	35.5%	△ 67,013	△1.2%
(1) 物件費	1,777,767	12.4%	1,638,890	10.1%	138,877	8.5%
(2) 維持補修費	351,675	2.4%	306,167	1.9%	45,508	14.9%
(3) 補助費等	1,989,369	13.9%	2,317,869	14.4%	△ 328,500	△14.2%
(4) 積立金	101,527	0.7%	9,968	0.1%	91,559	918.5%
(5) 出資金	9,837	0.1%	27,980	0.2%	△ 18,143	△64.8%
(6) 貸付金	370,000	2.6%	370,000	2.3%	0	0.0%
(7) 繰出金	1,049,772	7.3%	1,046,086	6.5%	3,686	0.4%
合 計	14,350,000	100.0%	16,100,000	100.0%	△ 1,750,000	△10.9%



出生から進学までの切れ目ない 子育て・教育・こどもの夢応援プログラム

—日本トップクラスの“給付と完全無償化”のまち—

～ 妊娠・出産期	乳幼児期(0歳～)	小学期	中学期	高校期	進学・その先へ
応援金 115 <small>いっこ</small> 出産お祝い金 1万円給付 妊娠時 5万円給付 出産時 5万円給付 不妊・不育症 治療費全額助成	応援金 115 <small>いっこ</small> 毎年6万円給付 医療費 窓口完全無料 保育料 完全無料 保育園給食 (主食・副食) 新 実質無償化	応援金 115 <small>いっこ</small> 毎年6万円給付 医療費 窓口完全無料 学校給食費 新 完全無償化 児童センター 利用料無料	応援金 115 <small>いっこ</small> 毎年6万円給付 医療費 窓口完全無料 学校給食費 新 完全無償化	応援金 115 <small>いっこ</small> 毎年6万円給付 医療費 窓口完全無料 勝山高校 海外研修旅行 10万円助成	115 奨学金 新 <small>いっこ</small> 4年間で 115万円給付 入学時 15万円 毎年 25万円 <small>※令和8年度募集 令和9年度給付開始</small>
児童手当 第1子・第2子 第3子以降	0歳～2歳 月額 1万5,000円 月額 3万円	3歳～高校生年代 月額 1万円 月額 3万円			



□ 枠内の項目は令和8年度新規事業

乳幼児期の支援



新生児訪問・乳児家庭全戸訪問【404千円】
保健師・助産師による母子への保健指導と子育て相談等を実施

新生児聴覚スクリーニング検査・乳児健診受診料無償化【1,961千円】
新生児聴覚検査、1か月児健診、4か月児健診、9～10か月児健診が無料

1歳6か月児健診・3歳児健診【767千円】 **5歳児健診の実施**【235千円】
医師・歯科医師・保健師・管理栄養士等による発達確認・育児相談を実施

子育てに関する教室・相談の実施【862千円】
保健師・助産師・管理栄養士・保育士による発達や育児に関する教室・相談の実施

のびのび相談会【64千円】 **ことばと育ちの教室**【528千円】
小児発達専門医・言語聴覚士・心理職による相談会、臨床心理士の教室を開催

カンガルーのお部屋(子育て支援センター)【324千円】
子育ての悩み相談、パパ育講座や親子イベントなど、こどもと保護者が集う場を提供



2026 勝山市の子育て支援

生まれる前から、
勝山市が全力でバックアップします

応援金 115(いいこ) 【153,540千円】
0歳～18歳まで、こども一人につき合計115万円を給付

新 新規事業 **拡** 拡充事業

結婚



結婚新生活支援事業【9,000千円】
若い世代の新婚世帯のスタートアップ費用や生活を支援

拡 **地域結婚支援重点推進事業**【1,282千円】
民間事業者と連携した個別相談や婚活への伴走型サポート、オンラインでの結婚相談、「異業種交流会」、「婚活 school」などを実施

新 **ふく恋マッチングシステムの登録料助成**【150千円】
新規登録料10,000円のうち5,000円を助成

妊娠・出産



不育症治療への助成【240千円】
不育症検査及び治療費の自己負担額を全額助成

不妊治療への助成【4,000千円】
不妊治療費の自己負担額を全額助成

妊婦のための支援給付【9,800千円】
妊娠届出後に5万円、出産後の乳幼児全戸訪問後に5万円を交付。妊娠時面談、妊娠中の相談及び出生時面談等の伴走型支援を合わせて実施

低所得妊婦初回受診料助成【20千円】
生活困窮等により産婦人科の受診ができない方を対象に初回受診料を助成

にこにこ妊婦奨励金【5,800千円】
福井勝山総合病院で妊婦健診を初回から受診し、出産支援連携体制により県内の病院で出産する場合に奨励金10万円を交付

妊婦健診受診料無償化【9,495千円】
基本的な妊婦健診(14回)と妊娠中に受けるべき検査の受診料が無料

産婦健診受診料無償化【475千円】
県内外の医療機関で受診する産婦健診(産後2週間・1カ月)が無料

妊産婦のバス乗車料無償化【100千円】
妊産婦を対象にコミュニティバス等の無料乗車券を交付

産後ケア(通所型、訪問型、宿泊型)【2,129千円】
出産後の母子に対し、通所、訪問、宿泊により心身のケア、授乳に関する相談等を実施

教育・保育等



保育料完全無償化 全ての園児の保育料が完全無料

新 **保育園給食の実質無償化**【18,246千円】
全ての3歳以上の1号・2号認定園児の主食費副食費が実質無料

病児・病後児保育【27,642千円】
病児・病後児保育を1箇所(ひとり親家庭等は無料)、体調不良時対応を1箇所で開催

拡 **乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)**【912千円】
就労要件を問わず、月10時間まで無料で利用可能な通園制度

拡 **わくわくイングリッシュチャレンジ**【14,193千円】 国際交流員を1名増員し、小学校、こども園、保育園及び児童センターなどを訪問し、幼少期から英語に親しむ機会を創出

【私立認定こども園・保育園への支援】

- ・**保育補助者雇上強化事業**【12,206千円】 保育補助者の雇上げを支援
- ・**保育体制強化事業**【3,600千円】 保育に係る周辺業務を行う支援者の配置を支援
- ・**保育の職場づくり総合対策事業**【6,700千円】 保育士等の職場環境の整備を支援
- ・**低年齢児保育充実促進**【9,108千円】 0歳児、2歳児の保育の充実を図る
- ・**園舎施設整備への支援**【29,145千円】 園舎の改修に係る経費を支援
- ・**園外活動促進事業**【2,700千円】 園外活動に伴うバス借上経費を支援

学童期の支援



新 **給食費完全無償化** 全ての小、中学生の給食費が完全無料【130,300千円】

児童センター利用料無償化【115,964千円】
利用を希望する全ての小学生の利用料が無料
土曜日や長期休暇中は、希望に応じて、7時30分から利用可能

障がい児放課後対策無償化【953千円】
放課後や長期休暇中の奥越特別支援学校内の通所事業所の利用料が無料

English Summer Campの開催【100千円】
夏休み期間に小学校6年生が参加できる英会話に親しむ2日間の体験プログラムを提供

その他の子育て支援



児童手当【384,940 千円】

支給対象者を高校生まで拡大、所得制限の撤廃、多子加算を増額(R6.10～)

児童扶養手当【53,954 千円】

所得制限の限度額見直し、第3子以降の加算を増額(R6.11～)

子ども医療費窓口完全無償化【82,341 千円】

満18歳に達する日以後、最初の3月31日までの子どもの医療費が窓口完全無料

一時預かり【39,896 千円】

未入園児を保育園等で一時的に預かる保育を実施(8園)

子育て生活応援隊【200 千円】

支援が必要な家庭での児童の家事や保育等を実施

家庭育児応援手当【1,000 千円】

満3歳未満の第2子以降の児童を保育園等を利用せず、家庭で育児している世帯で育児休業給付金を受給していない場合に助成(月額1万円) R6.9～所得制限を撤廃

新 勝山高校の海外研修旅行への助成【3,500 千円】

勝山高校が実施する英語を公用語とする国への海外研修旅行費用の一部を助成

新 子育て世帯訪問支援事業【278 千円】

家事や育児に不安を抱える家庭に、支援員を派遣し家事育児を支援

新 115 奨学金【令和9年度から給付】

夢に向かって挑戦する子どもたちが安心して大学等の学業に専念できるよう、給付型奨学金「115奨学金」を創設し、令和9年度からの給付に向け募集を開始

【ひとり親家庭への支援】

・母子父子家庭医療費完全無償化【8,840 千円】

20歳未満の子どもがいるひとり親家庭の親と20歳未満の子の医療費が完全無料

・高等職業訓練促進給付金【1,250 千円】

ひとり親家庭の資格取得に係る修業期間の生活費を支援

・自立支援教育訓練給付金【334 千円】 ひとり親家庭の教育訓練経費を助成

・高校通学定期代助成【500 千円】 高校生の通学定期代の一部を助成



切れ目ない子育て支援

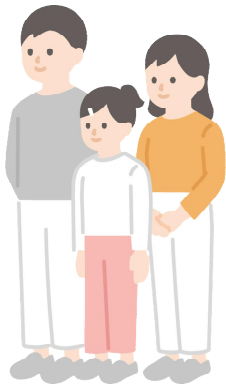
勝山市で子育てをはじめませんか



2026 勝山市の移住・定住支援

移住支援金【3,000 千円】

- 県主催の就職サイトに掲載されている移住支援金対象企業に就職、もしくは県内で創業するため、東京23区に在住または通勤していた方が市内に移住した場合、補助金を交付(いずれも1回限り)
 単身:60万円、世帯:100万円
 ※子ども1人につき100万円を加算
- 市内にU・Iターンした方に奨励金を交付(いずれも1回限り)
 単身:3万円、世帯:5万円
 ※市内において就職または起業した場合、5万円を加算
- 県外から市内にU・Iターンし、就職もしくは創業した方に奨励金を交付(いずれも1回限り)
 単身:6万円、世帯:10万円
 ※市内において就職または起業した場合、5万円を加算
- 東京圏の大学・大学院へ原則として4年以上在学する卒業年度の学生で、就業予定先の勤務地が原則県内に所在する場合、就職活動にかかる東京から福井の往復交通費の1/2以内の金額と(上限1回)、就職にかかる勝山市内への移転費を支援(他要件有)



定住化促進事業補助金【22,100 千円】

50歳以下の方、または勝山市に移住した方が定住するために住宅を取得した場合(新築もしくは中古住宅取得)に経費の一部を助成
 また、既存住宅を多世帯同居のためにリフォームした場合や中古住宅を賃貸用にリフォームした場合に経費の一部を助成

- 新築(市内業者に限る):最高100万円
- 中古住宅取得:最高100万円
(リフォーム加算(最高100万円)有り)(市内業者に限る)
- 多世帯同居リフォーム:最高90万円(市内業者に限る)
- 中古住宅を賃貸用にするためのリフォーム:最高90万円
(市内業者に限る)



育英資金奨学金返還減免制度

返還を開始して4年(医師は6年)以内に市内に住所を有し、就業した方の奨学金返還額を完納まで(毎年申請)減免

- 当該年度の返還額の4分の1(※)

※市内の医療機関に看護師・准看護師として、市内の介護サービス事業所に介護サービス従事者として、市内の障害福祉サービス事業所に障害福祉サービス等従事者として就職した方:2分の1
 ※市内医療機関に医師として就職した方:全額
 ※諸条件あり



勝山市の商工業の振興

新規企業、既存企業及び地元事業者を支援し、企業及び事業者の投資意欲を引き出すことにより、地域経済の活性化を図ります。

新・・・新規事業

拓・・・拡充事業

1. 新規企業の誘致及び地元企業の工場増設等の支援を図ります。

●企業振興助成金

助成金名	交付要件		補助金・奨励金の額	限度額	
	助成対象経費	対象業種			投下固定資産総額
1.企業立地助成金	工場等建設に伴う投下固定資産の合計額	別表第1に定める業種	5,000万円以上	土地、建物（空き工場含む。）の取得については、助成対象経費の20%以内 土地の造成費、償却資産の取得費、空き工場の改修費等については、助成対象経費の10%以内	1億円
2.雇用促進助成金	企業立地助成金に該当する企業		工場等の建設に伴い従業員が純増した場合、又は、既存工場等から転属し市内に移住した場合、従業員一人につき50万円	5,000万円	

別表第1

大分類	中分類	小分類	備考
製造業			
情報通信業	通信業	固定電気通信業	※1
	情報サービス業		
	インターネット附属サービス業		
運輸業、郵便業	道路貨物運送業		※2
	倉庫業		
卸売業、小売業	運輸に附属するサービス業	貨物運送取扱業	
不動産業、物品賃貸業	無店舗小売業		※2又は※3
学術研究、専門・技術サービス業	不動産賃貸業・管理業	不動産賃借業	※4
生活関連サービス業、娯楽業	学術・開発研究機関		
その他	娯楽業		※3
	勝山市の観光振興に寄与する業種		

備考

左記分類の区分は統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類に基づくものとする。(その他を除く。)

※1 データセンター等のサーバーやネットワーク機器を設置・運用する専用の建物であること。

※2 物流施設を設置するものであって本市を除く複数の市町村に対して本市内への発送量を上回る貨物の発送を行っていること。

※3 勝山市の観光振興に寄与すると認めるもの。

※4 コワーキングスペース、シェアオフィス等の様々な属性の労働者及び学生が、机、椅子、ネットワーク設備、会議室等の実務に必要な環境を共有しながら、仕事又は交流等を行うことができるもの。

2. 新規出店者・新分野での出店者を支援し、市内での出店促進を図ります。

●商業施設出店促進事業補助金・・・空き店舗、空地等を活用して新規に出店する事業者に対し補助金を交付します。

補助対象者	補助対象経費	補助対象地域	補助金の額及び限度額他
<ul style="list-style-type: none"> 市内の空き店舗等を活用し新規に商業施設を出店しようとする者 新分野に進出し、新規に商業施設を営業しようとする者 <p>※商業施設…物品の販売、飲食又はサービスの提供等を行い、かつ、不特定多数の市民が利用することができる施設。</p>	出店に係る店舗改修費	市内全域 景観形成地区では、外観整備をする場合は、 景観創出事業を必ず併用すること	<ul style="list-style-type: none"> ○補助対象経費の1/2以内 限度額100万円 ※都市機能誘導地域への出店、または観光の産業化に資する商業施設については加算あり ※女性、または申請時に39歳未満の場合は限度額が120万円になります。

3. 自社のイメージアップと労働力確保に繋がる効果が期待できる行動計画策定の経費を助成します。

- 一般事業主行動計画策定支援事業補助金・・・一般事業主行動計画策定のための社労士等に係る経費の一部を助成します。

補助対象者	補助対象経費	補助金の額及び限度額他
・市内に本店または支店のある事業所	社労士等に係る経費	補助対象経費の1/2以内 限度額2万円

4. 繊維産業の振興を行うため、市内への就職や繊維の学習機会を提供する事業を支援します。

- 産地活性化支援事業・・・市内繊維会社が2社以上参加し、県内学生を産地に招待するオープンファクトリーを行い、市内就職に繋げる事業を支援します。
- 繊維産地振興事業・・・学校への繊維会社等による出前授業の講師謝礼、ゆめお一れ勝山での繊維学習と体験料を助成します。

事業名	補助対象	補助内容
産地活性化支援事業	市内繊維会社	バス借上げ料
繊維産地振興事業	市内の保育園、こども園、小中学校、奥越支援学校	講師謝礼、体験料

5. 訪問型で相談及び状況把握を行い、市内事業所を伴走支援します。

- 事業サポートアドバイザー派遣事業：福井県よろず支援拠点と連携し、市内事業所の状況把握を行い、補助申請等作成から伴走型で支援を行います。



勝山市の防災対策施策

新・・・新規事業 拡・・・拡充事業

自助・共助体制整備

地域で備える防災安全対策事業【300千円】

市民が逃げ遅れることなく安全安心に避難できるよう、市民主体による防災マップの作成を支援する。

自主防災組織補助金【3,650千円】

自主防災組織の設立、活動及び備品整備について助成する。令和5年度より、各組織1回限りであった備品整備助成を5年ごとに再度助成が受けられるよう拡充した。

軽度生活援助（除雪）【180千円】

65歳以上の高齢者世帯等で要援護者として登録された介護の必要性がある世帯等を対象に、買い物等の外出ができる程度の簡易な除雪援助を行う。

地域ぐるみ屋根雪下ろし【1,847千円】

高齢等のため自力で雪下ろしが困難な方と作業者をマッチングし、地域一体となった屋根雪下ろしの体制を整備する。

除雪活動費助成金【648千円】

各地区及び2戸以上の地域コミュニティ等が冬期間の生活道路等の安全な通行の確保のため実施する除雪活動を支援する。

木造住宅耐震改修事業【4,550千円】

木造住宅の耐震改修工事費の一部を助成する。65歳以上の高齢者世帯については、補助金上限額を引き上げ耐震化を促進する。

克雪住宅推進事業補助金【6,500千円】

安全で安心して暮らせる住環境整備促進のため、住宅屋根融雪の設置費及び屋根雪下ろし時の転落防止アンカー設置費の一部を助成する。

自衛消防隊設備等の整備【6,402千円】

自衛消防隊の可搬式ポンプの更新及び各地区の消火栓ホース等の消防施設の整備に対する助成を行う。

公助体制整備

同報系防災行政無線の更新及び戸別受信機の配備【82,135千円】

昨年度に引き続き防災行政無線の更新を行い、消防団関係者、区内に土砂災害警戒区域がある区長宅及び土砂災害警戒区域内等の無線が聞こえにくいご家庭のうち希望するお宅に戸別受信機の設置（無償貸与）を開始する。

地域防災マネージャーの配置【5,811千円】

防災・危機管理に関する専門的知識・経験を有する地域防災マネージャーを配置する。

指定避難所の環境整備【5,136千円】

避難所の生活環境向上を図るため、指定避難所である市民交流センター1階トイレを改修する。また、市民会館トイレの改修に向け実施設計を行う。

避難所空調設備整備事業【135,024千円】

災害時の避難所機能の強化、児童の熱中症防止及び社会体育等での快適な環境を整備するため、成器南小学校及び荒土小学校体育館に空調設備を設置する。

情報伝達の充実

緊急時一斉メール配信システム【938千円】

市内在住外国人向けに6か国語に自動翻訳して配信、Yahoo!防災アプリをインストールしているスマホにPUSH式で配信、事前に登録された電話番号にSMS配信する。

市公式LINE【1,980千円】

市公式LINE お友達登録者へ防災関連情報や、各種お知らせを行う。

同報系防災行政無線【1,519千円】

市内各地に配備された同報系防災無線（64局）により防災情報を配信する。

ボイスリーチ【1,000千円】

災害発生時に予め登録された固定電話に防災情報を配信する。

ライブカメラ【3,760千円】

市内各地に設置した路面・河川監視カメラの映像を、市ホームページにてライブ配信する。

その他

田んぼダム利活用促進事業（東野地区）【3,825千円】

水田に雨水を一時的に貯留できる機能を組み入れ、排水路や河川等への排水制限を行うことで、大雨災害時の防災力強化を図る。

土地改良事業（森川用水）【3,200千円】

大雨による再度の被災を防止するため、森川用水（皿川伊波地係）に係る護岸工事等を実施する。

林道災害防止対策事業（杉山恐竜道線）【10,275千円】

法面から湧水が確認された林道杉山恐竜道線の法面改良工事を実施する。

河川局部改良事業【5,000千円】

2年続けての大雨災害により、多くの家、道路及び田畑に甚大な浸水被害を及ぼした畝見川及び滝波川の河川改良工事を実施する。

河川浚渫工事【22,913千円】

令和4年及び令和5年の大雨災害により普通河川等に堆積した土砂等の浚渫工事を行い、河川の流下能力を高める。

配水管耐震化工事【150,480千円】【3月補正50,955千円を含む】

災害時でもライフラインである上水道を安定的に供給するため、配水池等から重要給水施設までの配水管を耐震管に布設替える。

雨水管渠費【30,000千円】

一級河川大蓮寺川河川改修事業（立石線放水路整備計画）との整合性を図るため、勝山市公共下水道事業計画を変更する。

ゼロカーボンの実現に向けて(かつやまゼロカーボンfor2050)

世界各地で異常気象が発生する中、地球温暖化という地球規模の課題の解決に向けて、本市においても「かつやまゼロカーボンfor2050」(2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること)を目指し、各種事業を実施します。

①ゼロカーボン講演会の開催

ゼロカーボンについての理解促進及び機運醸成を図るために講演会等を開催します。

予算:50千円

【令和5年度～令和7年度】

○“かつやまWakuWaku文化フェスタ”でエコクイズ大会((特非)エコプランふくい)エコに関するクイズやゲームを実施



②省エネ診断

市内事業者が電気代やガス代などの経営コストを抑えながら脱炭素に取り組めるよう、省エネ最適化診断等の受診費用を全額補助します。また、市施設の省エネ診断を受診し、施設の省エネ化を図ります。

予算:98千円

【令和5年度】

○市内事業所1件 ○市施設2件

【令和6年度】

○市内事業所1件 ○市施設1件



③太陽光・蓄電池導入促進

住宅における「エネルギー自立化」を促進することを目的として、自家消費型太陽光発電設備及び蓄電池設備の導入費用の一部を助成します。

予算:3,630千円

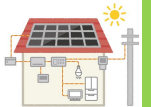
【概要】

太陽光 70千円/kw(上限5kw)

蓄電池 51千円/kw(上限5kw)

【令和6年度】○市内住宅1件

【令和7年度】○市内住宅4件



④再エネ電力の地産地消

市内の再生可能エネルギー固定価格買取制度に基づく買取期間満了後の電力(卒FIT電力)をジオアリーナで利用します。ジオアリーナでの利用に賛同いただける方へ2千円相当の地場野菜詰め合わせを進呈します。

予算:84千円

【令和7年度】

○市内住宅等55件



⑤再エネを活用した地域振興 新

地域と共生する再生可能エネルギーの導入実現のため、売電収入の一部を地域振興に還元する再生可能エネルギー発電設備の導入に対して補助します。

予算:40,000千円

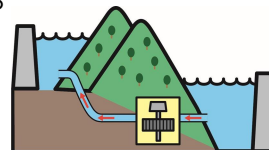
【概要】

実施主体:㈱マルツ電波

実施場所:野向町横倉

年間発電量:約112万kWh(約250世帯分)

発電開始予定:令和9年5月



⑥LED照明への買換え【繰越】

住宅で使用している照明を蛍光灯や白熱灯からLED照明へ買換える費用について補助します。

予算:30,000千円

【概要】

補助率:2/3(上限60千円、千円未満切捨)

令和8年2月2日から申請受付

※先着順、申請状況により期限前に終了する場合があります。



令和7年度3月補正予算（案）の概要

◎会計別予算規模

(単位：千円)

区 分	補 正 額	補正前予算額	補正後予算額計	備 考	
				前年同期 増減比率	(前年同期補正後予算額)
1 一 般 会 計	673,590	17,026,970	17,700,560	1.8	17,381,169
2 特 別 会 計	58,197	5,725,080	5,783,277	△ 1.8	5,890,021
(1) 育 英 資 金 会 計	71	20,576	20,647	△ 34.8	31,663
(2) 国 民 健 康 保 険 会 計	△ 4,872	2,215,262	2,210,390	△ 7.0	2,376,778
(3) 後 期 高 齢 者 医 療 会 計	25,190	436,097	461,287	8.0	427,210
(4) 介 護 保 険 会 計 保 険 事 業 勘 定	35,210	2,977,936	3,013,146	0.7	2,991,167
介 護 保 険 会 計 介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	365	10,488	10,853	6.9	10,154
(5) 市 有 林 造 成 事 業 会 計	2,233	64,721	66,954	26.2	53,049
3 企 業 会 計	114,244	2,926,445	3,040,689	3.7	2,932,050
(1) 水 道 事 業 会 計	48,748	860,756	909,504	△ 6.1	968,244
(2) 下 水 道 事 業 会 計	65,496	2,065,689	2,131,185	—	1,963,806
合 計	846,031	25,678,495	26,524,526	1.2	26,203,240

◎補正内容

(単位：千円)

○ 国の補正予算（第1号）による主な事業

・ 戸籍住民基本台帳費	(旧氏及び氏名の振り仮名を戸籍附票に記載するためのシステム改修を実施 等)	4,042
・ 県営事業負担金	(県が施工する中山間地域総合事業等に伴う費用の一部を負担)	10,308
・ 鳥獣害対策事業費	(クマ被害防止対策として獣害支障樹木の伐採や個体数調整捕獲を実施 等)	19,673
・ 道路（補助）事業費	(老朽化した橋りよりの補修や通学路の拡幅工事等を実施 等)	38,839
・ 中学校再編施設整備事業費	(勝山中学校校舎等建設工事費の一部を前倒しで実施 等)	6,943

○ 主な事業

・ 福祉サービス事業費	(障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス給付費を増額)	44,543
・ 温泉センター管理費	(原油価格高騰により協定に基づき、温泉センター水芭蕉指定管理料を増額)	3,750
・ 除雪関係費	(市民生活の安全を確保するため、市道の除雪費用を増額)	150,000
・ 屋内体育施設管理運営費	(原油価格高騰により協定に基づき、市営温水プール指定管理料を増額)	1,790